

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
情報学入門 (教職関連科目 必 高等学校 情報)	219～	1年生・前期	2単位	選択	合田 和正	
	～218			必修		
履修の前提条件	経営情報のうちの情報をしっかり学ぶ意識を強く持つことを期待します。					
授業概要 (Course Outline)						
本講義は、情報処理や情報ネットワークのような技術的な内容ではなく、情報や情報メディアおよびそれらの活用、活用する際の姿勢・態度について学ぶ。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					○
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
	問題解決力 Problem Solving					○
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					
	自己管理力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					
	生涯学習力 Lifelong Learning					○
到達目標 (Objectives)						
情報や情報技術に興味を持ち、それを扱う際に欠かせない基礎知識を学び、またメディアリテラシーの素養を育む。						
事前学習の内容	参考書や資料の該当箇所を音読する。不明な箇所は意味を調べておく。前回の復習をしたり、タイピング練習をしたりする。					
事後学習の内容	授業ノートを見直し、後で必要な情報を探しやすいようにまとめ直す。完成できなかった課題を仕上げる。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
ただ授業を受けるだけでなく、ネットショッピングサイトのデザインを目標に、学習内容をどう応用するかを意識しながら取り組む。必要に応じて、自主的に発展的内容・機能の実践・習熟に努力する。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
問い合わせ、報告、連絡、相談などは、担当教員の研究室で受け付けます。なお、オフィスアワーについては掲示を確認すること。						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
情報処理関連の資格合格者については、その内容に応じて成績評価の際に優遇します。 学習の確認:ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し最終講義時に提出して下さい。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	入門(1)	身近な例から始める情報と社会、情報とは(値、データなど)	
第2回	入門(2)	情報の種類と特性(アナログ、デジタル)、意味、価値	
第3回	メディア(1)	媒体:メディアの種類と特性、媒介される対象としての情報	
第4回	メディア(2)	伝達媒体:手紙、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、ネットワーク	
第5回	情報収集(1)	収集の対象、方法と戦略、図書館、サーチエンジン	
第6回	情報収集(2)	情報検索、情報の信頼性	
第7回	情報収集(3)	マスコミ、メディアリテラシー	
第8回	情報分析(1)	情報の解釈と分析、発信者の思想・立場、利益と内容	
第9回	情報分析(2)	加工、整理、再利用、著作権と公共性	
第10回	情報発信	発信内容と相手、安全性(セキュリティ)	
第11回	メディアと機器	電子機器・電化製品と以前の道具、利便性と危険性	
第12回	情報コミュニティ	情報の伝達、共有と管理、情報統制と倫理	
第13回	情報社会の光と影	高度情報化社会と情報洪水、ネット時代のメディアの在り方	
第14回	まとめ		
第15回	定期試験等		
第16回	振り返り		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
必要に応じて資料を配布します。			
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
「痛快!コンピュータ学」	坂村健	集英社	978-4087474282
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
平常点として、授業への参加状況、毎回の課題提出状況、小テスト等、および定期試験等で総合的に判断する。			